

令和2年度 教育センターだより

かしの木

第3号
川越市立教育センター
TEL 235-7591
FAX 230-1023
e-mail kyoikucenter@city.kawagoe.lg.jp

初任者研修第12・13回機関研修

9月30日（水）に第12回機関研修を教育センターにて開催しました。

第12回では、「生徒指導・教育相談初級研修③、④、⑥」について講義・演習を行いました。「生徒指導・教育相談初級研修③、④」では、構成的グループエンカウンターの手法について体験的に理解を深めたり、面接の基本技術についての基本的事項を理解したりしました。

また、「生徒指導・教育相談初級研修⑥」では、ソーシャルスキルトレーニングを通して教師と児童生徒との日常的な信頼づくりの重要性について、体験的に理解を深めました。

<初任者の感想より>

構成的グループエンカウンターを行うにあたっては、しっかりとその意図を気付かせて取り組むことが大切だということが分かりました。明日からでも本学級で取り入れて、児童同士のコミュニケーションを増やしていきます。

<初任者の感想より>

個別で話を聞く際に、自分から話せない生徒との面談がとても難しいと感じているので、間の取り方や質問の仕方を工夫しようと思いました。教育相談が「相談者自身が解決に向かえるようにサポートすること」だと知り、前向きな考えになりました。



10月7日（水）に開催された第13回では、「生徒指導・教育相談初級研修⑦、⑨、⑩」について講義・演習を行いました。「生徒指導・教育相談初級研修⑦、⑨」では、児童生徒理解や保護者との関わり方について体験的に理解を深めました。また、「生徒指導・教育相談初級研修⑩」では、生徒指導上の問題についての事例研究を通して、日常の教育活動に積極的に生かせるようにするための実践力を身に付けました。



<初任者の感想より>

グループで研究を行ったことで、自分一人では見えなかった部分に気付き、深く考えることができました。周りの先生方と連携しながら児童理解に努め、自己指導能力の向上を目指していきたいです。

<初任者の感想より>

実際の事例を扱うことで、自校で起きている問題にもつなげて考えることができました。グループの他の先生方の意見が具体的且つ明確で、自分もそのような発言ができるよう知識・経験を身に付けていきたいです。

令和2年度 第3・4回 e-研修会

第3回

研修目的

新型コロナウイルスの感染拡大に備え、ICTを用いた緊急時における学びの保障と家庭との連絡手段の確立方法を全校で共有する。また学びの保障の観点からICT端末を活用した家庭学習の充実を図る。

第4回

研修目的

全国で進められているGIGAスクール構想が実現した際には、どのような教育が各学校で実施されることになるかを、川越市でも導入される情報端末(ChromeBook)を用いて実践を行っている先進校を参考に具体的なイメージをもつ。

第3回を8月17日（月）と18日（火）にZoomを用いたオンライン研修として各市立学校情報教育主任及び希望する教諭等を対象に実施しました。また、第4回を10月9日（金）～16日（金）にYouTubeを用いたオンデマンド研修として市立学校教職員の希望者を対象に実施しました。参加者は、ICTを活用した緊急時の学びの保障や家庭との連絡手段、ChromeBookの活用等についての理解を深めました。

<小学校の参加者の感想より>

学びの保障や家庭との連絡を行うために、非常に有効だと感じることができた研修でした。ICTを活用することにより、児童の進捗状況などを確認しながら、学習していくことができる点が、特に大きいと感じました。どの家庭でも活用できたり、子どもだけでも使えたりする環境を整えていきたいと思っています。

<中学校の参加者の感想より>

今後、端末導入後に全ての教員が活用できるよう、今回の研修報告を行い、情報を共有します。デジタル教科書やパワーポイントを普段から活用している教員も多いので、ChromeBookを活用することに対する意欲を高めていきます。働き方改革にもつなげられると思うので、その良さを校内で発信していきたいです。